

様式 1

令和 年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修 評価票

幼稚園名 []
園長氏名 []
対象者氏名 []

＜評価の記入について＞

- ・ 園長は、対象者が、10年程度の教職経験者であることを踏まえ、次のA～Dの4段階で記入する。
A・・・特に優れている B・・・優れている
C・・・おおむね良好である D・・・努力を要する
- ・ 園長は、「2 事前評価のまとめ」の欄に、「優れた点や伸ばしたい分野等」について、研修前の対象者の状況を総括して記述する。また、「3 事後評価のまとめ」の欄に、「改善された点や今後の課題」について、研修後の対象者の状況を総括して記述する。

1 評価

	評価項目	事前診断	事後診断
保育実践力	・幼児一人一人の状況を理解し、個に応じた関わりができる。		
	・自園の教育目標に基づく適切な指導計画を作成できる。		
	・幼児の実態を踏まえ、個に応じた保育をし、同僚を支援することができる。		
	・評価を基に、保育の実践及び改善ができる。		
連携協力	・他の職員と連携しながら園務の遂行・運営ができる。		
	・他の職員と課題を共有する環境作りをすることができる。		
	・危機の未然防止の取組や危機時の迅速な連絡・対応ができる。		
	・保護者・地域と積極的に関わり、適切な対応ができる。		
課題対応力	・特別支援教育の基本的な知識を基に、個に応じた指導ができる。		
	・情報機器の有効活用を図り、適切な情報管理ができる。		
	・自園の喫緊の課題に、同僚と協力して取り組むことができる。		

2 事前評価のまとめ

優れた点や伸ばしたい分野等	
令和 年 月 日	園長氏名 []

3 事後評価のまとめ

改善された点や今後の課題

令和 年 月 日

園長氏名 []